

TERZO EH428

ホルダーセット 取扱説明書

この度は、TERZO 製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
正しくお使い頂く為に、取扱説明書を良くお読みください。
この取扱説明書はなくさないよう、大事に保管しておいてください。

お客様へお願い ……この取扱説明書とご購入時のレシートは、大切に保管しておいてください。
又、この商品を貸したり譲ったりする場合は、必ずこの取扱説明書を含めてお渡しください。

取付店様へお願い ……この取扱説明書は、取り付け後必ずお客様へお渡しください。

※この本文中の **△注意** マークと **△警告** マークは、
取り付け上に関する重要な注意事項です。
安全かつ確実に作業して頂く為、必ず厳守してください。

△警告 …… 誤った使用をした際に人体に危害が生じる可能性があるもの

△注意 …… 誤った使用をした際に物品に破損や故障が生じる可能性があるもの

お客様へ

- お客様の車両のキャリア取り付け位置が本取扱説明書に記載されていない場合は、弊社『お客様相談窓口』迄お問い合わせください。

△注意

- 取り付けの際には、フットセット、又はスキー専用キャリアの取扱説明書を良くお読みください。
(アシストバーを使用して取り付けを行なう場合は、アシストバーセットの取扱説明書も合わせてご参照ください。)
- 必ず本取扱説明書上で指定されている取付位置に取り付けてください。指定位置以外に取り付けると、ルーフの変形やキャリアの脱落等につながります。
- ボルトは、確実に締め込んでください。但し、過度なボルトの締め込みは車のボディを変形及び傷つける恐れがあります。締め込む際は、必ず車のボディの様子をみながらゆっくり行なってください。
- スノーボード及びスキー板等長尺物の積載時は、トランク及びリアハッチ等の開閉時に積載物と干渉する場合がありますのでご注意ください。
- 本ホルダーセットを使用する際、ドアバイザーと干渉する場合は、ドアバイザーとの併用はしないでください。併用する場合には、ホルダーと干渉する部分のドアバイザーを切り取る等の加工を行なってからご使用ください。
- 取り付けの前にホルダー NO. 及びスリットベース NO. を確認の上、フロント側、リア側を間違えないよう注意して取り付けてください。
- 車両のバラツキにより、ホルダーがドアに接触する場合があります。フットの位置を調整しても改善されず、接触がはなはだしい場合は、ディーラー等でドアヒンジの調整を行なってください。未調整のまま使用すると、車体側ゴムパッキンの損傷及び、ドア塗装のはがれ等につながる恐れがあります。

内容品

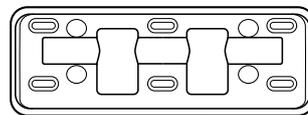
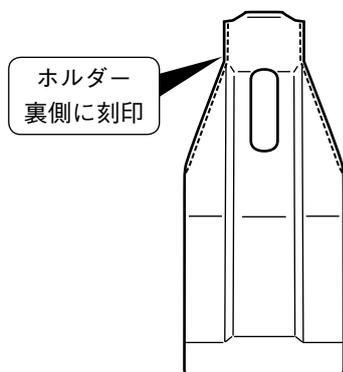
※ 梱包品が全部揃っている事を確認してください。足りない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
 ※ 部品を紛失した場合は下記の TP 品番で取り寄せできますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。
 尚、下記 TP 品番に表示されております価格は、税抜き価格です。

①ホルダー (NO.6198) 【2枚】

③スリットベース (NO.706) 【2枚】

②ホルダー (NO.6199) 【2枚】

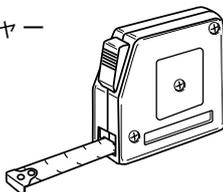
④スリットベース (NO.703) 【2枚】



ホルダー及びスリットベースの刻印 NO. が正しいか確認してください。

必要工具

●メジャー



取り付け方法

[1] キャリアの組み立て

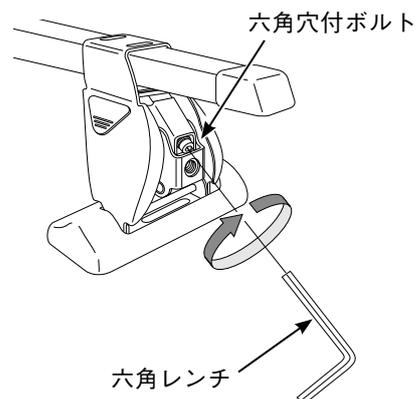
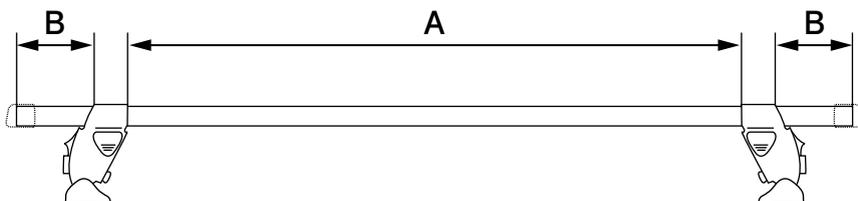
フットセットの取扱説明書に従い、キャリアを組み立ててください。

[2] フットの位置決め

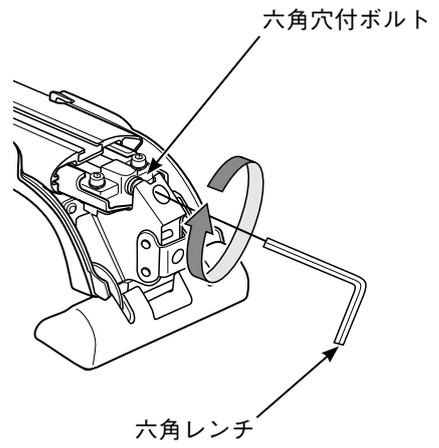
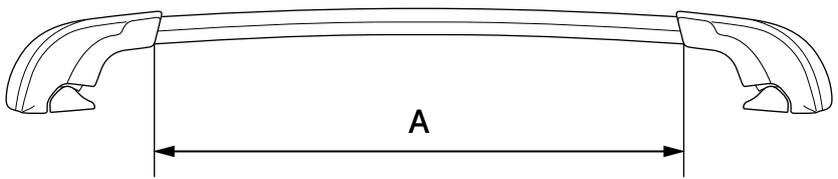
仮組みしたキャリアの A 寸法及び、B 寸法を別紙の『車種別キャリア取り付け位置』の ① に記載されている寸法に合わせて、フットの六角穴付ボルトを軽く締め、メインバーがずれないように軽く仮止めしてください。

※スキー／スノーボードキャリア (SS101 シリーズ) には一部三角小ノブ仕様のモデルもありますので、その場合は三角小ノブを軽く締めて仮止めしてください。

スクエアバーシステムキャリアの場合

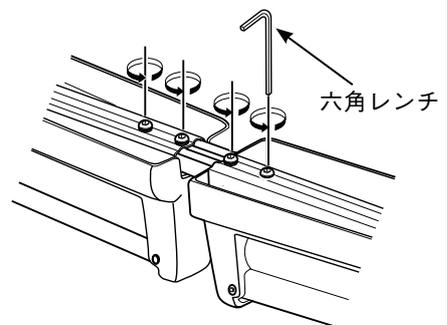
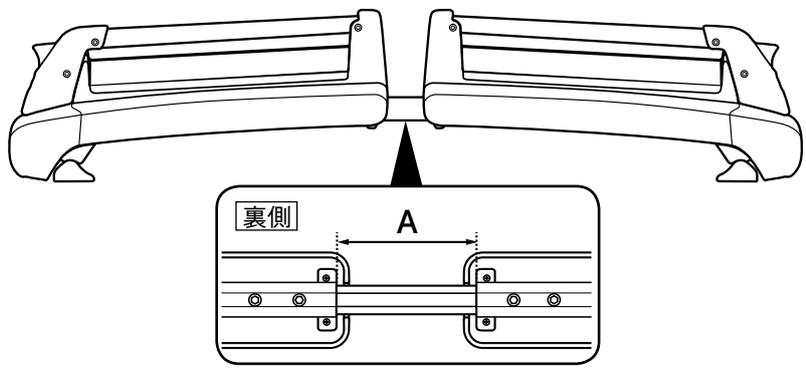


エアバーシステムキャリアの場合



スキー／スノーボード専用キャリア (SS101 シリーズ／SS102 シリーズ) の場合

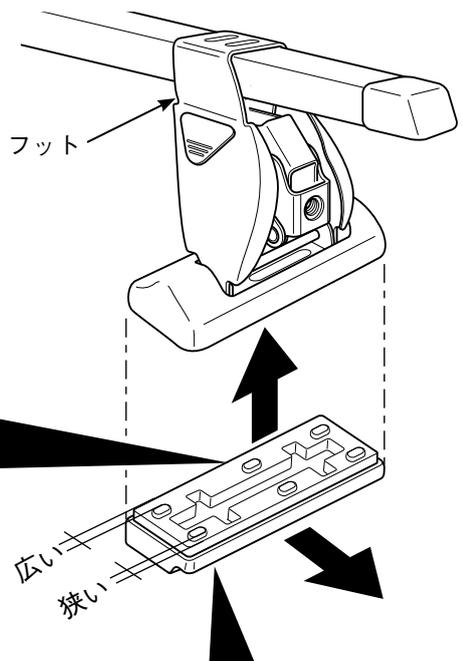
※イラストは SS102 シリーズですが、SS101 シリーズも調整方法は同様です。



[3] スリットベースの取り付け

別紙の『車種別キャリア取り付け位置』の 2 に記載されているスリットベースの NO. を確認して、フロント側とリア側のフットにスリットベースを取り付けてください。

※ イラストはスクエアバーシステムキャリアですが、その他のキャリアもスリットベースの取り付け方法は同様です。



取り付ける向きにご注意ください。
端部から突起部まで狭い方が外側です。

スリットベース (部品③/④) → 外側

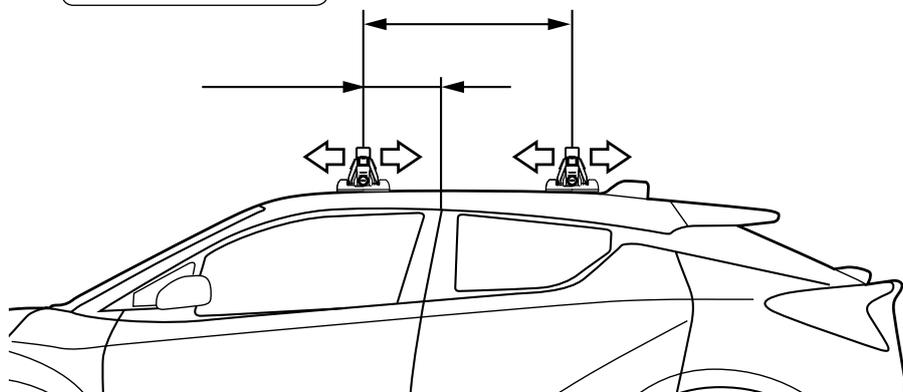
フロント側キャリア	スリットベース NO. 706 (部品③)
リア側キャリア	スリットベース NO. 703 (部品④)

※イラストのスリットベースは NO. 706 (部品③) です。

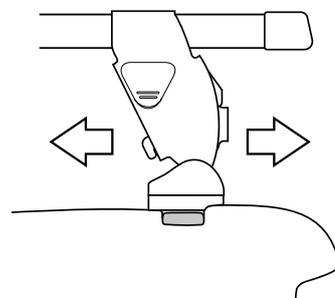
[4] キャリアのセット

別紙の『車種別キャリア取り付け位置』の [2] に記載されている車両のキャリア取り付け位置にキャリアをのせ、位置決めを行なってください。

車両を横から見た図



キャリアを正面から見た図



※ イラストはスクエアバーシステムキャリアですが、その他のキャリアもキャリアのセット方法は同様です。

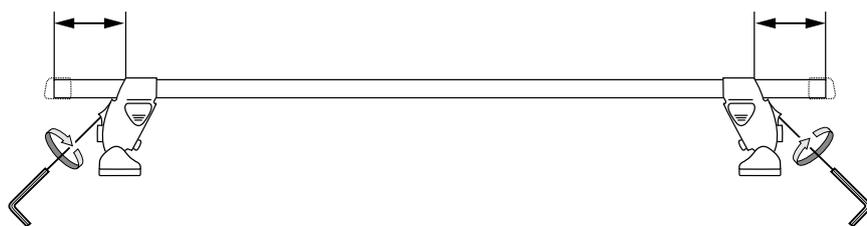
[5] メインバー、フレームの固定

メインバーの左右の出具合が等しい事を確認してください。等しくない場合は、調整してからフットの六角穴付ボルトを締め込み、メインバーをしっかりと固定してください。

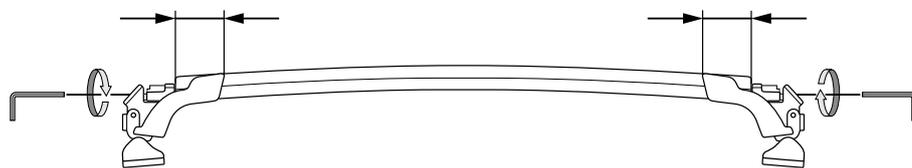
スキー／スノーボード専用キャリア (SS101 シリーズ／SS102 シリーズ) の場合は、フレームの刻印がセンターになる位置に調整してからアタッチメント裏面の六角穴付ボルトを締め込み、フレームをしっかりと固定してください。

※スキー／スノーボードキャリア (SS101 シリーズ) には一部三角小ノブ仕様のモデルもありますので、その場合は三角小ノブを締め込み、フレームを固定してください。

スクエアバーシステム
キャリアの場合

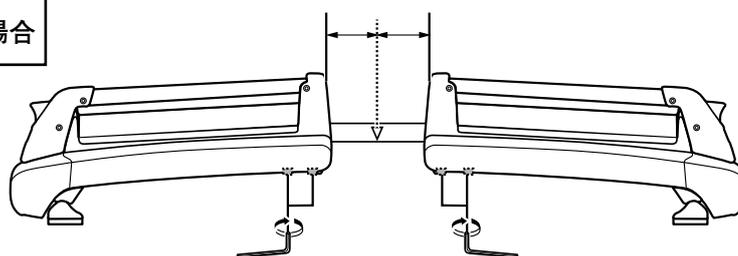


エアロバーシステム
キャリアの場合



スキー／スノーボード専用キャリア
(SS101 シリーズ／SS102 シリーズ) の場合

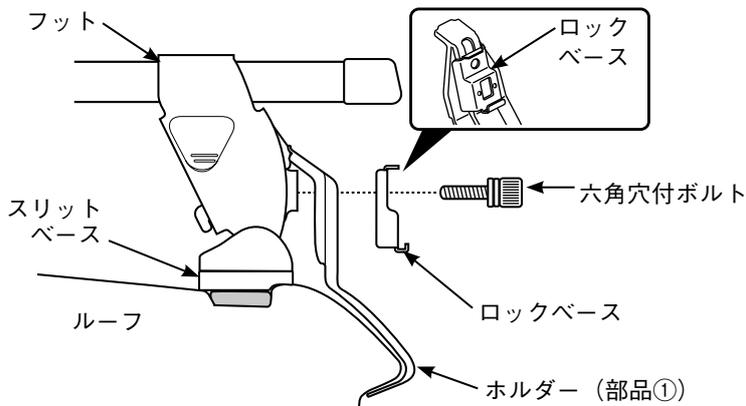
※ イラストは SS102 シリーズですが、SS101 シリーズもフレームの固定方法は同様です。



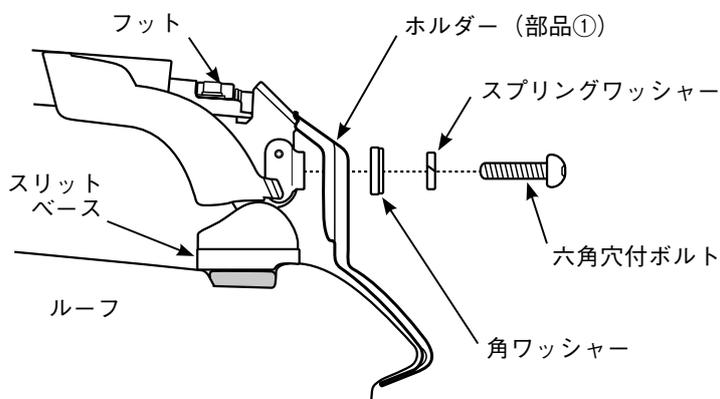
[6] ホルダーのセット

左右のドアをいっばいに開けて、別紙の『車種別キャリア取り付け位置』の ③ を参考にして、ホルダーをフットにセットしてください。

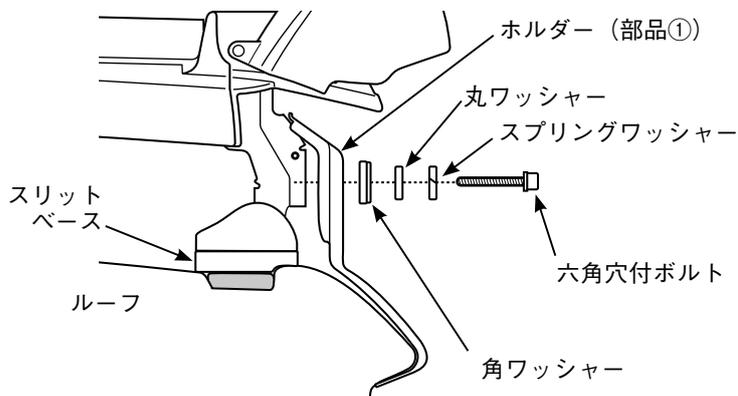
スクエアバーシステム
キャリアの場合



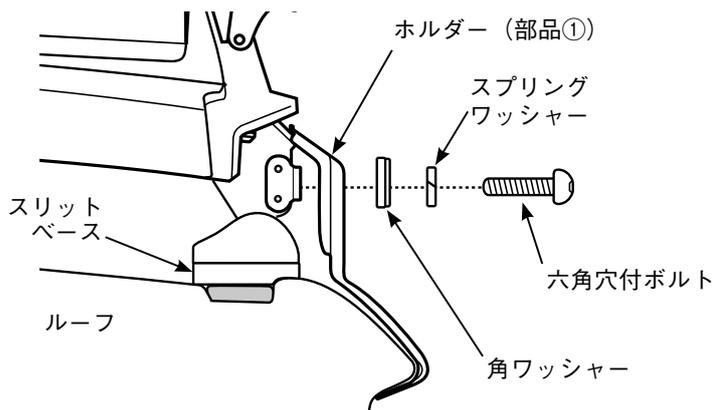
エアロバーシステム
キャリアの場合



スキー／スノーボード専用キャリア
(SS101 シリーズ) の場合



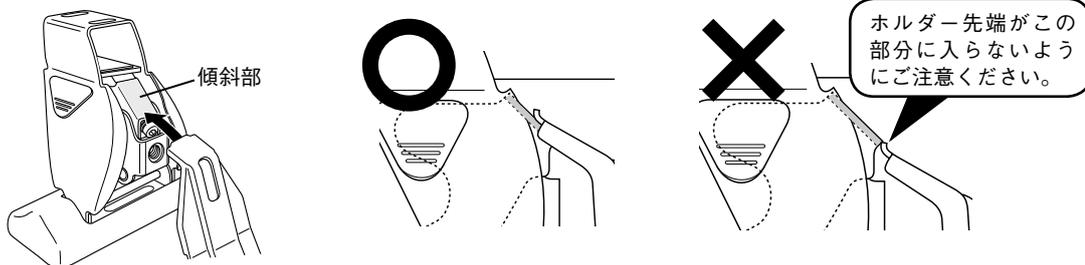
スキー／スノーボード専用キャリア
(SS102 シリーズ) の場合



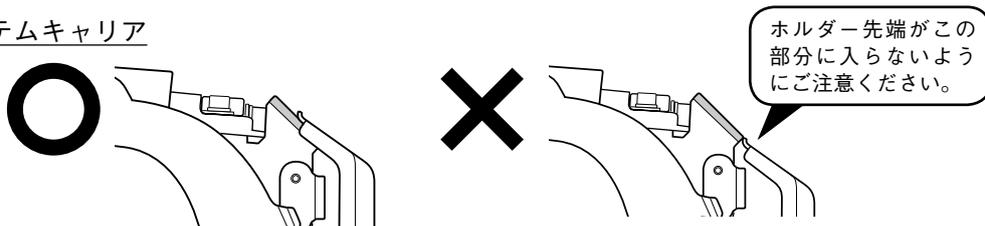
⚠ 注意

- ホルダーをセットする際、必ずホルダーの先端がフットの傾斜部に乗るようにセットしてください。

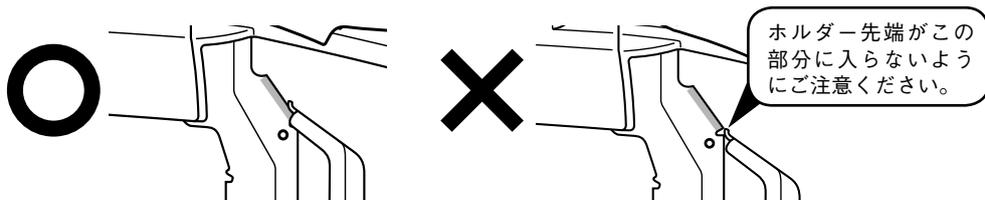
スクエアバーシステムキャリア



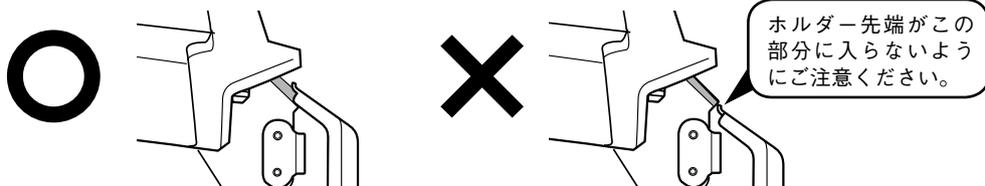
エアロバーシステムキャリア



スキー／スノーボード専用キャリア (SS101 シリーズ)



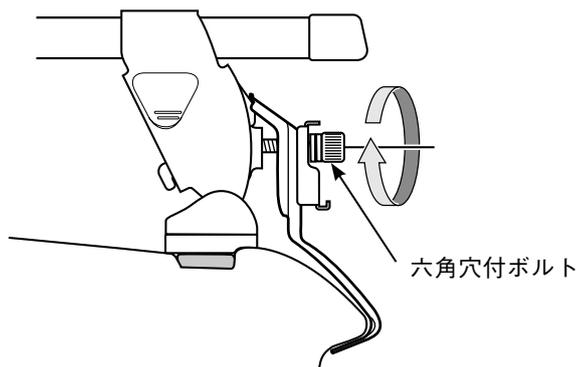
スキー／スノーボード専用キャリア (SS102 シリーズ)



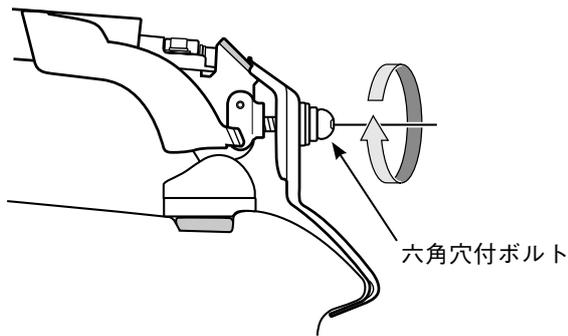
[7] キャリアの固定

各キャリアの取扱説明書に従い、別紙の『車種別キャリア取り付け位置』の ③ に記載されている締め付けトルクで六角穴付ボルトを六角レンチにて締め付けて、キャリアを固定してください。

スクエアバーシステム
キャリアの場合

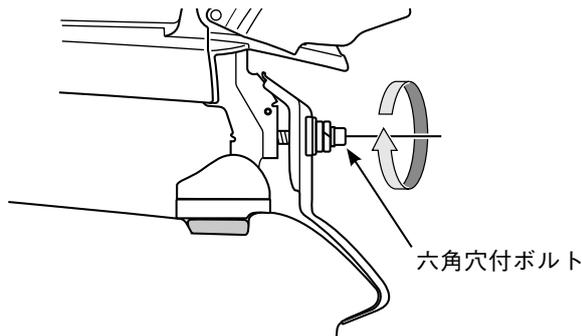


エアバーシステム
キャリアの場合



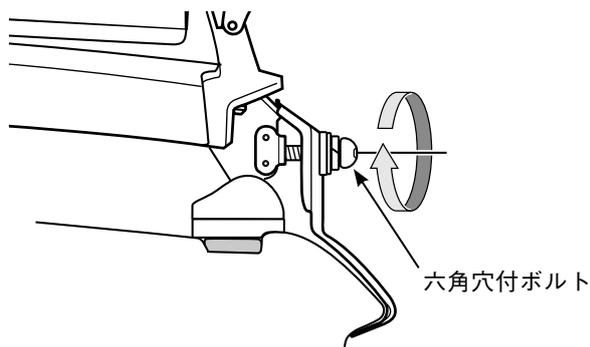
六角穴付ボルト

スキー／スノーボード専用キャリア
(SS101 シリーズ) の場合



六角穴付ボルト

スキー／スノーボード専用キャリア
(SS102 シリーズ) の場合



六角穴付ボルト

[8] 取り付け状態の確認

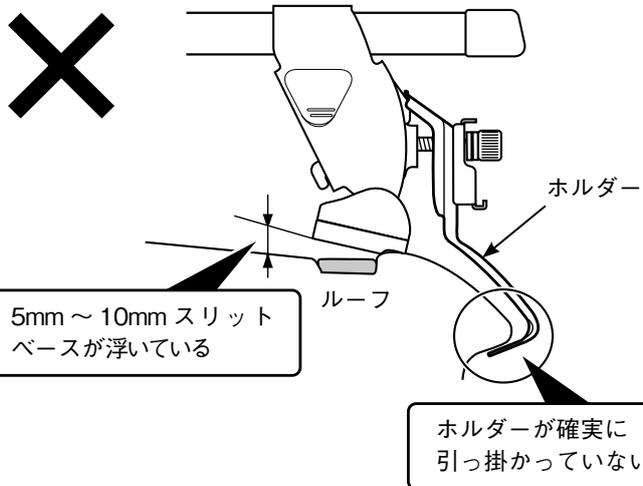
ホルダーが確実に引っ掛かっている事及び、スリットベースが浮いていない事を確認してください。

スリットベースが浮いている場合や、ホルダーが確実にルーフに引っ掛かっていない場合は、『[4] キャリアのセット』からやり直してください。

⚠ 注意

- フットセットの取扱説明書に記載の確認事項も合わせて確認してください。

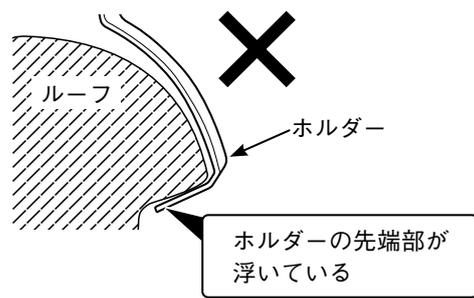
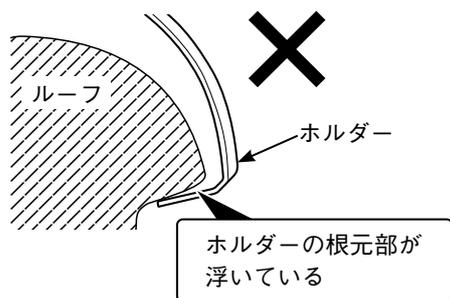
※ イラストはスクエアバーシステムキャリアですが、その他のキャリアも取り扱いは同様です。



5mm ~ 10mm スリット
ベースが浮いている

ホルダーが確実に
引っ掛かっていない

●ホルダーの取り付け状態



警告

- 不確実な取り付け状態で走行するとキャリア脱落の恐れがあります。

[9] 取り付け後の作業の確認

フットセットの取扱説明書に従い作業を行なってください。

[10] 最大積載重量について

別紙の『車種別キャリア取り付け位置』の **4** に記載されている最大積載重量を超える積載物を積載すると、ルーフの変形等が起こる場合がありますので、絶対に積載しないでください。

PIAA株式会社
お客様相談窓口

<http://www.piaa.co.jp>



0570-050-555

受付時間 10:00~12:00/13:00~17:00
(土・日・祝日を除く)

適用車種別キャリア取り付け位置〔EH428〕

TOYOTA C-HR/C-HRハイブリッド

年式	H 28.12～	型式	ZYX1#.NGX5#
----	----------	----	-------------

■ スクエアバーシステムキャリア

[フット] **EF14BL/SL/BLX** + [バー] **EB2** (120cm)

■ エアロバーシステムキャリア

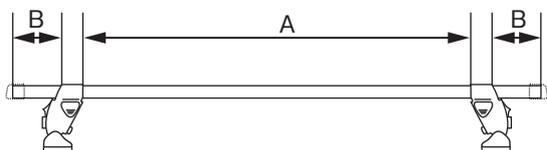
[フット] **EF100A** + [フロント側バー] **EB92A** (92cm) + [リア側バー] **EB100A** (100cm)

1 フット間寸法 ※ 適用キャリアフット間寸法は車両により、約1cm程前後する場合があります。

スクエアバーシステムキャリア

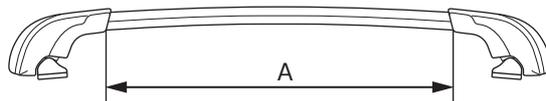
A寸法 フロント側：約 95.0cm
リア側：約 101.0cm

B寸法 フロント側：約 8.5cm
リア側：約 5.5cm



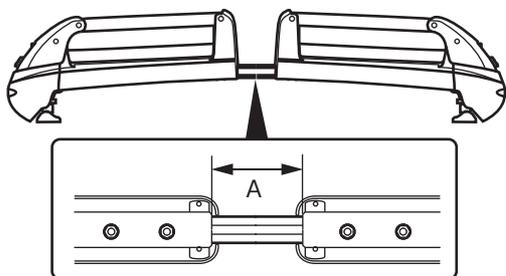
エアロバーシステムキャリア

A寸法 フロント側：約 84.5cm (EB92Aを使用)
リア側：約 90.5cm (EB100Aを使用)



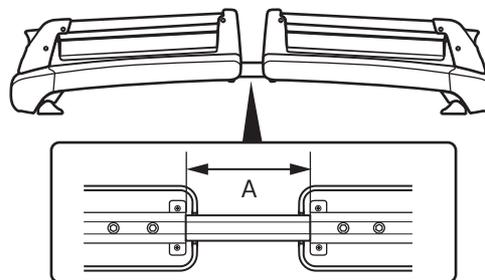
スキー/スノーボード専用キャリア (SS101シリーズ)

A寸法 フロント側：約 22.5cm
リア側：約 29.0cm

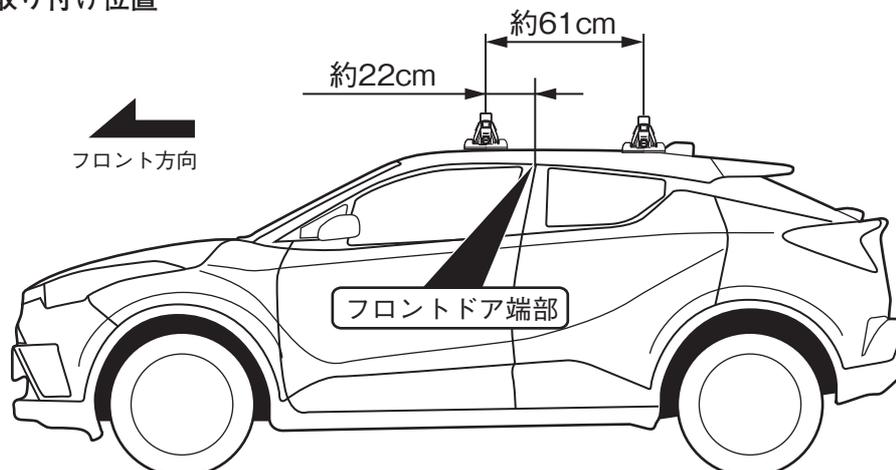


スキー/スノーボード専用キャリア (SS102シリーズ)

A寸法 フロント側：約 25.6cm
リア側：約 31.6cm



2 キャリア取り付け位置



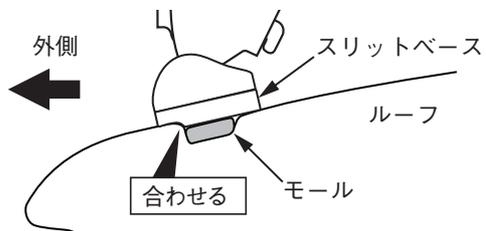
※ イラストはスクエアバーシステムキャリアですが、その他のキャリアの取り付け位置も同様です。

スクエアバーシステムキャリア

エアロバーシステムキャリア

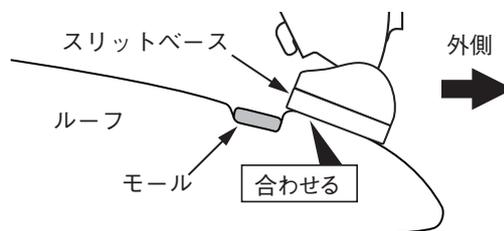
フロント側 スリットベースNO : 706

車両リア側から見て、ルーフの段差にスリットベースの段差を合わせる。



リア側 スリットベースNO : 703

車両フロント側から見て、ルーフの段差にスリットベースの端部を合わせる。

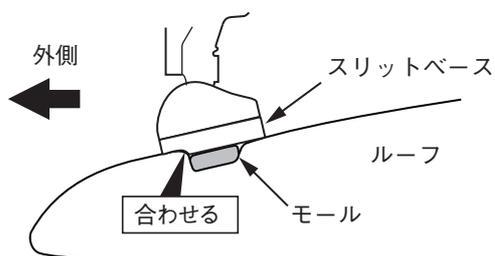


スキー／スノーボード専用キャリア (SS101シリーズ)

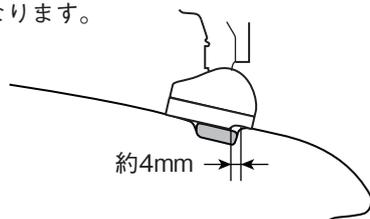
スキー／スノーボード専用キャリア (SS102シリーズ)

フロント側 スリットベースNO : 706

車両リア側から見て、ルーフの段差にスリットベースの段差を合わせる。

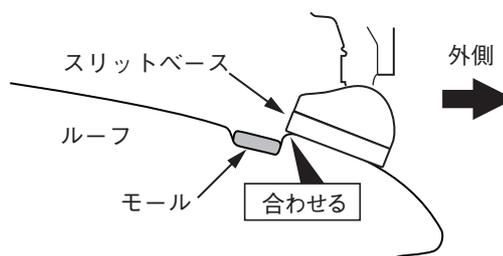


車両フロント側から見ると下図の位置になります。

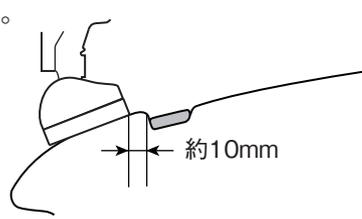


リア側 スリットベースNO : 703

車両フロント側から見て、ルーフの段差にスリットベースの端部を合わせる。



車両リア側から見ると下図の位置になります。



3 ホルダーの取り付け

スクエアバーシステムキャリア

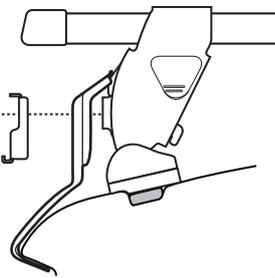
※トルクレンチが無い場合は、スプリングワッシャーがつぶれてから約3回転程度を目安に締め付けてください。

フロント側 ホルダーNO： 6198

適正締め付けトルク
約 3 N・m ※

六角穴付ボルト

ロックベース

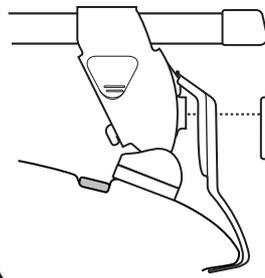


リア側 ホルダーNO： 6199

適正締め付けトルク
約 3 N・m ※

六角穴付ボルト

ロックベース



エアロバーシステムキャリア

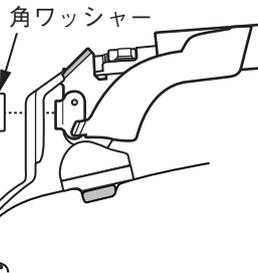
※トルクレンチが無い場合は、スプリングワッシャーがつぶれてから約3回転程度を目安に締め付けてください。

フロント側 ホルダーNO： 6198

適正締め付けトルク
約 3 N・m ※

六角穴付
ボルト

スプリング
ワッシャー

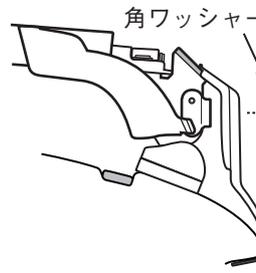


リア側 ホルダーNO： 6199

適正締め付けトルク
約 3 N・m ※

六角穴付
ボルト

スプリング
ワッシャー



スキー／スノーボード専用キャリア (SS101シリーズ)

※トルクレンチが無い場合は、スプリングワッシャーがつぶれてから約3回転程度を目安に締め付けてください。

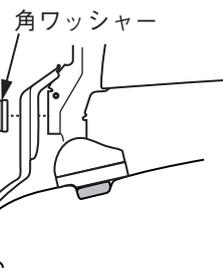
フロント側 ホルダーNO： 6198

適正締め付けトルク
約 3 N・m ※

六角穴付
ボルト

スプリング
ワッシャー

丸ワッシャー



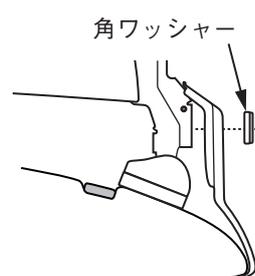
リア側 ホルダーNO： 6199

適正締め付けトルク
約 3 N・m ※

六角穴付
ボルト

スプリング
ワッシャー

丸ワッシャー



スキー／スノーボード専用キャリア (SS101シリーズ)

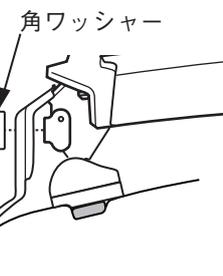
※トルクレンチが無い場合は、スプリングワッシャーがつぶれてから約3回転程度を目安に締め付けてください。

フロント側 ホルダーNO： 6198

適正締め付けトルク
約 3 N・m ※

六角穴付
ボルト

スプリング
ワッシャー

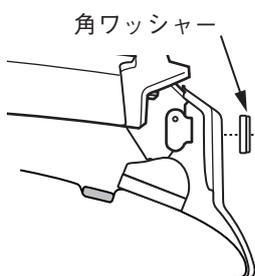


リア側 ホルダーNO： 6199

適正締め付けトルク
約 3 N・m ※

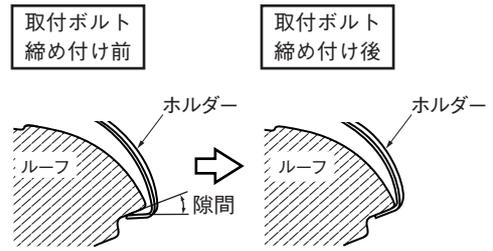
六角穴付
ボルト

スプリング
ワッシャー



⚠️ 注意

- 車体によっては、上記回転数より、1回転程前後する場合がありますので、必ずホルダーとルーフの隙間の状況を見ながら、隙間がなくなる所まで六角穴付ボルトを締め込んでください。
- システムキャリアの取扱説明書にもトルクレンチが無い場合の締め付け目安が記載されておりますが、本車種にキャリアを取り付ける際は、上記回転数を目安にホルダーの締め付け作業を行ってください。



4 最大積載重量について

本車種にキャリアを取り付けて使用する場合、最大積載重量はベースキャリア及び、別売のアタッチメント類の重量を含めて30kgまでです。30kgを超える積載物を積載すると、ルーフの変形等が起こる場合がありますので、絶対に積載しないでください。